

広報

くどやま

2025

8月号

No.598

九度山・真田ミュージアム
令和7年度夏期特別展

尼子騷兵衛の世界二〇二五年・夏・水軍と忍者の段
落忍 第者
乱太郎原画と忍者つじくしヨシ展

開催期間：8月31日（日）まで

地域おこし協力隊の活動について



▲柿の摘蕾をする佐野氏

■清本 勝史

4月から着任し週4日はJA管轄の園地で柿やすもも、茄子等の栽培技術を学び、摘蕾や防除の作業に従事しました。雨の日はファーマーズマーケットで花き選別や梱包作業を行いました。

5月は雑草の成長速度が速いため草刈りを幾度か行い、すももの摘果なども経験しました。さつまいもの定植では地域の園児との交流もありました。

週1日は町役場での業務をしており、鳥獣捕獲事業や農地確認への同行や、真田祭り等の地域行事の補助にも関わらせていただいています。地域理解を深めるとともに将来の就農に向けて日々経験を積んでいます。

■佐野 隆馬

4月から着任し約3ヶ月になります。週4日は、JAで農業研修をし、週1日は役場で勤務しております。

4月は、主に柿の摘蕾や防除作業を行い、役場の方では、真田祭りの準備等をしておりました。

5月は、柿の摘蕾と防除に加え、すももの摘果も経験しました。また、暖かくなり草も生い茂ってきたため、草刈り作業も行いました。役場では、真田祭りに参加させていただく等、貴重な体験をさせていただきました。



▲受粉作業をする清本氏



▲さつまいもの定植



第10回

全国高等学校男子なぎなた選手権大会 全国女子なぎなた大会

開催のご案内

全国各地よりなぎなたの男・女アスリートが九度山の地に
集結し、熱い戦いが繰り広げられます。

開催日：2025年8月31日（日）

会場：九度山文化スポーツセンター

プログラム

9：00 開会式

9：40 【男子】 競技開始

11：00 【女子】 競技開始（予定）

14：20 閉会式および表彰式（予定）

主催：幸村杯なぎなた大会実行委員会

公益財団法人全日本なぎなた連盟

主管：和歌山県なぎなた連盟



都道府県対抗なぎなた大会出場！



5月24日・25日、青森県スポーツプラザ
青森において、第65回都道府県対抗なぎなた大会が開催され、和歌山県チームのメンバーとして町職員の角谷香織さんと町在住の片山友里さんが出場しました。結果は、演技競技、試合競技ともにベスト16となりました。

九度山柔道クラブが優秀な成績を収めました

5月17日に岩出市総合体育館において、「令和7年和歌山県小学生学年別柔道大会」が開催され、九度山柔道クラブが優秀な成績を収めました。

結果（敬称略）

■個人5年生男子50kg 超級

優勝 長田陽希



空き家をお持ちの方へ

「空き家バンク」に物件を登録しませんか??

～九度山町では空き家情報を募集しています～

1. 空き家がどんどん増えています

少子高齢化等に伴う人口減少や、都市部への人口集中、核家族化等の社会的な原因に加え、所有者の様々な不安やまだ大丈夫といった心理的な原因により、空き家がどんどん増えています。



2. 空き家にはリスクがあります

- ・空き家は3年で大きく傷み、資産価値が大きく下がるとともに、管理費用や将来の取り壊し費用等も発生します。早めの対応が重要です。
- ・空き家は地域の防犯力を低下させますので、放火等のリスクが高まります。
- ・「子供達」が一番困ります。空き家発生の最大のきっかけは「相続」です。所有者が亡くなってからわかることがたくさんあり、事前の話し合いが重要です。

3. 傷む前に、「空き家バンク」に登録しましょう

町では、町内への定住促進等による地域の活性化を図るために、「空き家バンク」に取り組んでいます。「空き家バンク」とは、空き家の賃貸・売却を希望される所有者から登録された物件情報を、定住・住み替えなどで空き家の利用を希望される方に提供するシステムです。

しかしながら、空き家になってから年月が経過した後に登録されている物件が多く、使用するには大幅な改修が必要な場合が大半です。少しでも良い状態での登録をお願いいたします。

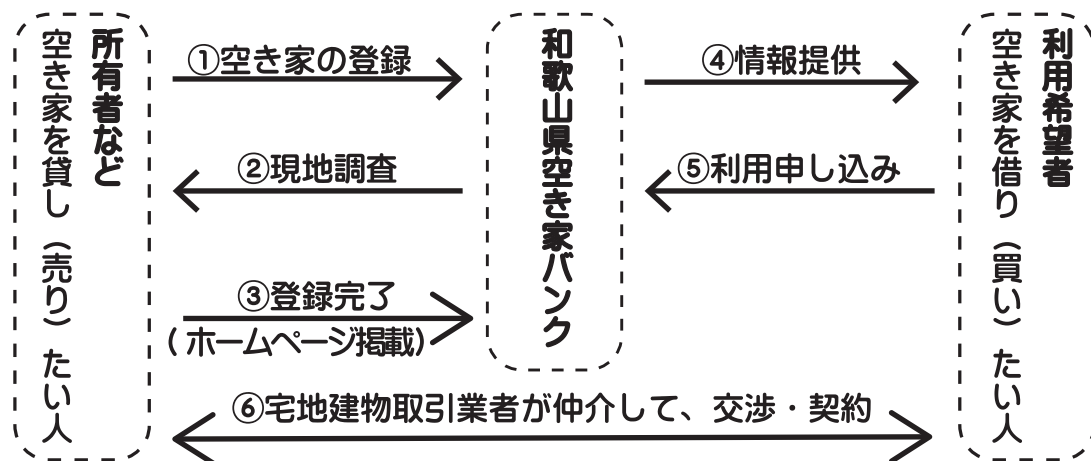
所有者の方から「空き家を貸したい、売りたい」という物件の登録申し込みを募集しています。

(令和2年4月から改正民法の施行により、田舎暮らし住宅協力員の契約仲介を求める場合など、建物状況調査(参考価格約5万円)が必要な場合があります。)

※田舎暮らし住宅協力員とは、田舎暮らし応援県わかやま推進会議から委嘱を受けた宅地建物取引業の専門家です。

※空き家バンク登録時は所有権登記がなされている必要はありませんが、売買契約時には、所有権登記がなされている事が必要です。(土地家屋調査士への費用が発生します。)

※土砂災害特別警戒区域にある物件は登録できません。



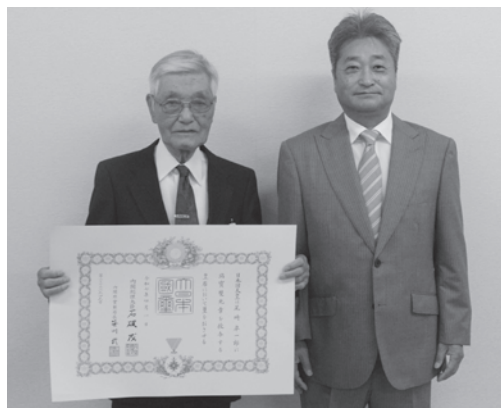
契約交渉は、媒介業者が仲介を行い、成約となった場合は、宅地建物取引業法に基づく仲介手数料が発生します。空き家の有効活用をお考えの皆さまのご連絡をお待ちしております。

尾崎準一郎さんが「瑞宝双光章」を受章

尾崎準一郎さんが、教育の振興に貢献された 88 歳の方に贈られる高齢者叙勲で、瑞宝双光章を受章しました。

尾崎さんは、昭和 34 年 10 月から平成 9 年 3 月までの 37 年 6 ヶ月にわたり、公立小中学校の先生をつとめられ、平成 4 年 4 月からは九度山小学校長として学校教育の振興と充実に尽力されました。

長年のご貢献に感謝を申し上げますとともに、晴れの受章をお喜びいたします。



交通事故をなくする県民運動推進協議会功労賞を受賞

6 月 3 日、図田清春さん、井上滋世さんが多年にわたり交通安全の推進に尽力された功績に対して、交通事故をなくする県民運動推進協議会会長の宮崎知事から交通安全功労賞を受賞されました。

図田さんは、九度山町交通指導員として、交通安全運動期間中における街頭啓発活動や真田まつり、世界遺産マラソン等の各種行事における交通整理に積極的に参加され、井上さんは、橋本地区交通安全母の会として、交通安全運動期間中における街頭啓発活動や通学路における交通安全指導、交通安全自転車安全教室での安全指導に積極的に参加されました。



社会を明るくする運動啓発

7 月 1 日、保護司会・更生保護女性会・BBS 会・九度山駐在所・青少年センター・福祉課・社会福祉協議会の皆さんが集まり、内閣総理大臣より送られた社会を明るくする運動啓発メッセージが森一司保護司より、副町長へと手渡されました。

また、道の駅「柿の郷くどやま」において、啓発運動を行いました。

犯罪や非行のない明るい社会が築かれる、皆さんのご支援、ご協力をお願いいたします。

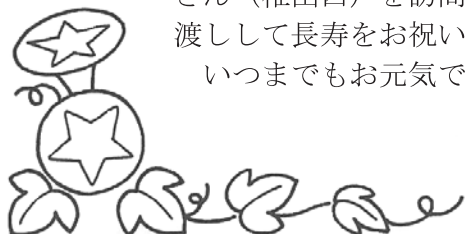


▲左 三浦副町長、右 森一司氏

祝

長寿 100 歳おめでとうございます！

5月27日、町長が100歳を迎えた西村アキコさん（椎出西）を訪問し、賞状と長寿祝金をお渡しして長寿をお祝いいました。
いつまでもお元気で長生きしてください。



第17回「大収穫祭 IN 九度山」を開催します！

今年も「九度山の富有柿」を周辺地域にPRすることを目的として「大収穫祭 IN 九度山」を開催します。

柿などの直売、模擬店、フリーマーケット、ステージイベントの実施を予定しています。

■日時 11月15日（土） 午前10時～午後4時

11月16日（日） 午前10時～午後3時

■場所 道の駅「柿の郷くどやま」芝生広場



「大収穫祭 IN 九度山」販売ブースの出展者を募集します！

■日 時 11月15日（土） 午前10時～午後4時

11月16日（日） 午前10時～午後3時

※2日両日の出店を原則とします。

■場 所 道の駅「柿の郷くどやま」芝生広場

■参加資格 町内の満20歳以上の個人・グループ

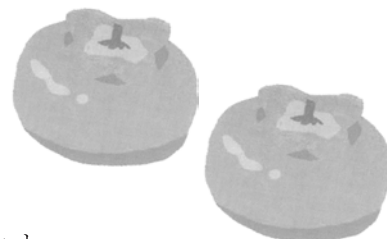
■募集区画 約36ブース（1ブース5.4m×3.6m）

※先着順とし、予定区画数に達し次第、受付を締め切らせていただきます。

■出 店 料 1ブース3,000円/1日

■申込方法 役場産業振興課に備え付けの「出店申込書兼誓約書」に必要事項を記入し、8月29日（金）までにお申込みください。

■問い合わせ 「大収穫祭 IN 九度山」実行委員会事務局（役場産業振興課内 ☎54-2019）



北川央氏が和歌山県観光連盟「観光功労者表彰」を受賞！

北川氏は、大阪城天守閣の館長在籍時から、NHK 大河ドラマ「真田丸」の放送に合わせオープンした九度山・真田ミュージアムの展示監修を担当されるなど本町との交流が深く、平成30年4月には「九度山・真田ミュージアム名誉館長」、そして令和4年4月からは「九度山町歴史・文化資源活用事業アドバイザー」に就任されました。

北川氏の専攻分野は、織田信長や豊臣秀吉が活躍した織豊期政治史、伊勢信仰・熊野信仰・金毘羅信仰などの近世庶民信仰史、大阪地域史の三つであり、本町ゆかりの真田昌幸・幸村父子に関してもとりわけ高い見識を持っておられます。

アドバイザー就任以降、本町が有する歴史・文化資源を活用した事業を積極的に推進し、国内外での講演活動や執筆活動を通して情報発信にもご協力いただいております。

特に令和6年度は世界遺産登録20周年という節目の年であり、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」を広く周知するため、本町ではさまざまな事業を展開しました。北川氏には、その総合プロデューサーとして企画・運営を担っていただきました。

世界遺産をフィールドにした音楽コンサートであったり、世界遺産の魅力を考えるシンポジウムであったり、付加価値を高めた事業を実施することで、より多くの方に本町を知っていただけたのではないかと考えます。

本町を代表する二つの歴史資産「真田幸村」と「世界遺産」。このどちらにも精通し、“真田ゆかりのまち＝九度山町”“世界遺産のまち＝九度山町”を町内外に強く印象づけるという役割を担い、観光事業の振興に貢献した功績が評価され、このたび和歌山県観光連盟から「観光功労者表彰」を受賞されました。



養護老人ホーム国城寮で流しそうめんが行われました

6月19日（木）、養護老人ホーム国城寮において、流しそうめんが行われました。

入所者の方々は、寮の職員さんが流してくれたそうめんを、楽しそうにすすっていました。

梅雨の合間の暑さをしのぐイベントとして、職員が発案し、国城寮が九度山に移転した去年から、毎年開催されています。

竹は国城寮の裏の山から切り出し、たくさんの方が流しそうめんを体験できるように工夫されていました。

入所者の方々は、「そうめんを上手くすすう事ができた。」「前の人が取ってしまって、なかなか流れてこない。もっと流して欲しい。」など、思い思いの感想を述べ、イベントを楽しんでいました。



流しそうめんの説明をする様子▼



流しそうめんを楽しむ入所者▲▼



真田まつり&町家の人形めぐり 写真コンテスト審査結果

写真コンテストにたくさんのご応募をいただき、誠にありがとうございました。応募作品 69 点のうちから厳正なる審査の結果、入賞作品が決まりましたので、紹介します。(敬称略)



特選 1 席 「修行僧が行く」
磯 秀樹 (紀の川市)

【選評】

光の扱いが良く、影も利いている。
奥行きのある、いい町並みを背景に選んだことも成功している。
行列を見守る脇役の女の子の入れ方も良く、いい雰囲気を醸し出している。



特選 3 席 「えい えい おー」
森 和代 (和歌山市)

【選評】

画面も整理されており、最高のシャッターチャンス一枚。
馬上の武者と沿道で待ち受ける人との声が聞こえてきそうな臨場感のある作品である。



推薦 「えい えい おお〜」
新谷 彰 (湯浅町)

【選評】

勝ちどきをあげる武者達の一人一人の表情を、的確なシャッターチャンスで捉えています。
また、背景の町並みが作品に奥行きを与え、その事によって歓声が前面に迫って来よう。



特選 2 席 「真田六文銭」
土井 喜代治 (和歌山市)

【選評】

真田出陣太鼓の準備風景を無駄のない大胆なフレーミングによって、大・小二カ所の六文銭が強調され、これから演じる奏者の凛とした緊張感がひしひしと伝わってきます。

■入選作品

「ワアー うまや」	小畑 光弘	(和歌山市)
「声援に応えて」	高橋 順二	(和歌山市)
「いざ 出陣じゃ」	橋本 謙二	(岸和田市)
「火縄銃の咆哮」	宮田 尚紀	(忠岡町)
「楽しい行進」	中西 まり子	(海南市)

■人形めぐり賞

「町家」	宮崎 眞次	(和歌山市)
------	-------	--------

町の情報 (令和 7 年 6 月 30 日現在)

■人口 3,694 人 (男 1,671 人 / 女 2,023 人)
■世帯数 1,840 世帯

最新の情報を随時配信中！

町ホームページ



町公式
LINE アカウント

